



アクテノン

NO. 92

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

「舞台を仕事にしたい君たちへ」



演劇組織KIMYO 第15回公演
「ユー・タラスボンボン」
'15年9月3日～6日
愛知県芸術文化センター小ホールにて



(公財)名古屋市文化振興事業団
「Room Service」
'16年10月21日～23日
名古屋市西文化小劇場にて

舞台美術家になりたい、そんな野望はあったものの、20歳の私には名古屋の現状ではどうすればそう名乗れるのか分からなかった。高校演劇で舞台美術に出会い、普通に大学に通ってみたもののやはり舞台に関わりたい。大学を中退し、大阪の専門学校で2年間舞台美術について学ぶ。同時期に第2回公演を控えた演劇組織KIMYOと出会い、美術を作らせて貰うことになる。

大阪から帰って来た22歳の私は、就職もせずに目の前に来た仕事に飛びついていく。少年王者館、維新派、劇団おおきりみかん...若手の僕には刺激的な現場が続いた。その時の経験が技術となり、製作依頼が来るようになり、仕事として成り立つことが出来るようになった。感謝してもしきれない人生です。

冒頭に書いた「舞台美術家になる方法がわからない」、これは今からこの業界で仕事をしようとする若手にとって重要な問題だと思う。誰しも私のように運良く生きていけるわけではない。どこに連絡していいかわからない。誰に相談したらいいかもわからない。自分でフリーで生きていこうと思っても、大道具を作るには工場が必要だ。自分自身この問題にはとても悩まされた。モノ造りする場所が無いのだ、師匠がいないのだ。自分自身は見知り顔で顔色を伺って生きているタイプの性格だが、こと舞台の勉強に関してはガツガツ食らいついた。現場の経験は宝物である。

名古屋に回ってくるあらゆるツアーの現場に手伝いに行き、イチから建て込み、本番をこなし、バラす。

岡田 保 (演劇組織KIMYO所属 舞台美術家)

舞台裏を見てるだけで勉強になる。その造りを間近に見て覚え、気になったことはツアースタッフに尋ねた。「この凹凸の木目はどうやってるんですか？」教えてくれた回答を、今度は自分の工場です。自分の作れなかったものを見て覚え、聞いて学び、実際に作る。「この場で聞けなかったら後で一生後悔する」「人見知りを発揮してこのタイミングを逃すのはバカだ」その思いも強かった。勉強には恥を捨てよう、師匠がいなくても自分次第で勉強は出来る。

運良く20代前半でそこそこ広い工場が手に入った、コレを自分だけで活用するのはもったいない。若手の育成につながる環境を整えたい、自分が困った経験を少しでも減らすことはできないか。

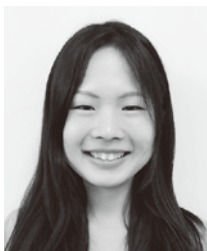
なので私は「かすがい創造庫」を立ち上げた。かすがい創造庫は「舞台美術家・大道具・舞台監督になる方法がわからない」若手を応援します。場所を格安で貸します。機材の使い方を教えます。本気で食べていきたいのならその方法も教えます。かすがい創造庫の誰かに連絡してくれれば「場所」「教えてくれる人」「技術」は手に入る。あとは個人の頑張り次第。演劇で食べていきたい裏方の、その足がかりとなる存在であるように。

こんな環境を作りたい、まだまだその野望の途中ではあるけれども...これからも名古屋の演劇界を下から盛り上げていきたいと思っています。

どんどん声をかけてください、あなたの野望のお手伝いをさせていただきます。

トピックス

「1つのものを創り上げるということ」



アクテノン・フェスティバル9日目の様子

初めまして。名古屋音楽大学ピアノコース3年の石川まひろです。生まれも育ちも静岡県で、現在も片道2時間程かけて通学しています。今年のアクテノン・フェスティバルの司会を務めました。

司会をする上で最も大変だったのは、つながりのネタを考えることでした。6月のプロジェクトチーム会議第1回目から約2ヶ月。第3回目会議も目前となっていた頃。

「どうしよう。出演者の皆さんと全然仲良くなれていないから、紹介できることが何もない！」

次の会議は直前の確認をするはずだから、今しか動くことはできない。どうしたら全出演者の雰囲気や様子を掴めるだろうか？考慮の結果、職員さんのご協力の下、アンケートを実施。アンケートの内容は、「グループ内で起こった面白い話」「苦労した話」「グループ名の由来」。出演者の方々には快く回答していただいて、私の危機は免れました。ネタ収集後は、アンケートに書いていただいた文を司会用に少しずつ変えたり、時間が余った時にどう宣伝につなげ

石川 まひろ (名古屋音楽大学 ピアノコース3年)

ていくか等を考えたり、と準備をしました。

本番は、とにかく明るい声で話し、楽しむことを念頭において、司会をする。とにかくそれだけを考えました。実際は囁んだり、詰まってしまうたり、と問題がたくさんあったと思います。しかし、出演者の皆さんから「良かったよ」と言われ、少しホッとしました。

アクテノン・フェスティバルは出演者の方々やアクテノン職員さんが協力して会議、運営を進めていきます。役割を決めるところから始まり、必要なことを一つずつ決めていく。今年はフィナーレが「全員コラボ」という新しい試みでした。全員で出来るように、内容や曲をこれでもか、というくらい練りました。編曲は名古屋音楽大学の電子オルガンコースの学生が担当。まさに全員コラボだったと思います。全員で創り上げる大変さや素晴らしさを肌で感じる事が出来ました。

一人一人の熱い思いから、アクテノン・フェスティバルが成り立っている。そこで司会をすることが出来たのは、とても幸せなこと。ありがとうございました。

アクテノン・シャワー

■ 「アクテノン・フェスティバル」が行われました!

去る10月8日・9日の両日、アクテノン利用団体と名古屋音楽大学の出演者が練習の成果を発表しました。8日は雷雨が予想されたため、アクテノン5階のリハーサル室で交流会を開催しお互いの成果を披露しました。打って変わって9日は晴天に恵まれ、多彩なステージをご覧いただきました。両日ともに最後に行った全団体でのコラボレーション企画はそれぞれの特徴を生かした演出で会場は大いに盛り上がりました。ご参加された皆さま、本当にありがとうございました。来年も多数の参加をお待ちしております。



■ 資料コーナー企画展Vol.1 宇宙空地展

おぐりまさこ・関戸哲也による、名古屋を拠点に活動する演劇カンパニー「宇宙空地(クウ チュウ クウ チ)」写真でこれまでの上演作品や全国ツアーの様子、劇場内オフショットの展示をするほか、上演作品の台本を宇宙空地ならではの形で展示いたします。この機会に宇宙空地の空気に触れてみませんか?



会場：演劇練習館アクテノン 1階資料コーナー
開催日時：平成28年11月23日(水・祝)～12月20日(火)
9:30～19:00
休館日：月曜日

駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④連絡先

演劇 歓喜ハザード



《歓喜ハザードとは...?》外部に活動基盤を持つ(タレント事務所や劇団)事を前提に、合同トレーニングの環境作り、舞台公演の企画・制作、客演の窓口となることを目的に結成された俳優ユニットです。現在は活動基盤にすることも可能。《作品について》得意分野はストーリー性の強い会話劇! コメディを中心に、子供向け、ミステリと変幻自在作風も魅力のひとつ! 《メンバー大募集中!》俳優・作家・演出・制作etc...《最新情報》17年1月下旬「棒ほど願って針ほど叶う」ナビプロフトにて上演予定!

①2013年 ②2名
③『その頁は語らない』/セツ寺共同スタジオ('16年) 『徒桜』/G/pit('15年) 『菜』/日映文化ホール('15年)
④藤木 力
☎080-6972-0288
HP: <http://kanki-hazard.com>
E-mail: kanki.hazard.project@gmail.com

アクテノンに一言 部屋数も多く、延長なども気軽に対応して下さるのはやっぱり魅力! 私設のスタジオを持たない、私たちのような団体の強い味方です! 今後も積極的に利用させて頂きますね!

演劇 パズル星団



2010年12月に発足、名古屋を拠点とし「演劇サークル&ユニット」として活動してまいりました。2011年11月に旗揚げ公演「キユウパイ爆弾」をシアタームーンで行って以来、年1回程度のペースで本公演を行い、2016年11月18日(金)～20日(日)には、G/pitにて第五回公演「冥王ver.1.02」を行いました。団員は現在4人。新規団員を随時募集中です。「全員で創る」という意識のもと、常に新しいことに挑戦しています。

①2010年 ②4名
③『短編集いのちのピース』/ナンジャール('15年) 『冥王ver.1.02』/G/pit('16年)
④高倉 麻耶
HP: <http://ameblo.jp/puzzleseidan/>
E-mail: mayatakakura@yahoo.co.jp
☎090-9189-1205

アクテノンに一言 夜の稽古が多いので、22時まで開館していただいていることはたいへん有り難く、毎度恩恵を受けています。いつも明るく優しく親切に対応して下さる事務局の皆様感謝しております。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

劇団 Hi-T Growth 年の瀬番外公演 『津々浦々』	① space&gallery rikka ② 12月3日(土) 13:00 16:00、4日(日) 13:00 16:00 ③ 一般1,500円 ④ ☎080-9496-8110 (劇団) 作・演出が違う短編2本立て。ちょっと不思議な世界の日常と人々をお届けします。
日本劇団協議会・俳優館 『出雲の阿国』 ～いざや傾かん～	① 名古屋能楽堂 ② 12月7日(水) 18:30、8日(木) 14:00 18:30、9日(金) 14:00 18:30、10日(土) 14:00、11日(日) 14:00 ③ 指定席4,000円 自由席一般3,500円 自由席学生3,000円 ④ ☎052-203-8721 ttm-mr@ss.ij4u.or.jp 出雲の阿国はいつ、どこから来て、どこへ去ったのか。謎多き女芸能者おくにの実像に迫る。
星の女子さん⑪新春公演 『音子はつらいよ』 ～タイガー・カーの数奇な人生～	① セツ寺共同スタジオ ② 1月13日(金) 19:30、14日(土) 11:00 15:00 19:00、15日(日) 11:00 15:00 ③ 一般前売2,500円(当日2,800円) 学生前売1,800円(当日2,000円) ④ Mail: hoshinojoshisan@yahoo.co.jp Web: http://joshisan.web.fc2.com/ Blog: http://hoshinojoshisan.blog27.fc2.com/ 『男はつらいよ』のような、人情喜劇です。
天然求心カアルファ 第16回公演 『ルーミー・イン・ザ・異世界・ウィズ・ダイナマツ』	① セツ寺共同スタジオ ② 2月3日(金) 19:00、4日(土) 14:00 19:00、5日(日) 12:00 16:00 ③ 前売2,000円 当日精算2,300円 当日券2,500円 ④ ☎090-7676-0899 tennen.alpha@gmail.com 今回の主演女優が14歳の頃に思い描いていた黒歴史を舞台化! 中2風ファンタジー!



編集発行/平成28年11月25日(年4回)
 名古屋文化振興事業団 [演劇練習館 [アクテノン]]
 〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47
 TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632
 ※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>